



加賀市議会だより VOL. 81

# ここにちは 議会 です。

..... 令和8年(2026年) 2月1日

これからも市民が参加する議会を  
目指します！

2・3ページをご覧ください。

ピック  
アップ

子ども・高齢者の移動支援実証事業  
旅行商品企画販売促進PR事業

詳しくは5ページをご覧ください。

加賀市議会  
Instagram



加賀市議会  
Facebook



マチイロ



## 届け！ 私たちの声

議会活性化特別委員会広報部員が取材した  
市内で頑張る団体の声を紹介します。

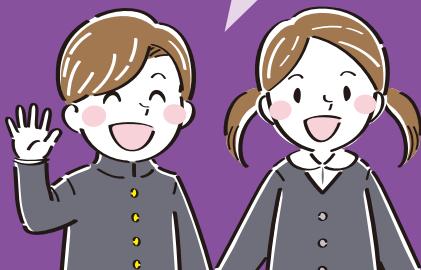
加賀市の教育改革3年目。  
先生方も子どもたちも、さまざまな  
チャレンジをしています。

- 一人でじっくり考える
- みんなと考えを出し合う
- 学び方は「マイスタイル」
- いっぱい考えた今日の勉強、  
楽しかったな。



楽しい授業は自分で  
つくる みんなでつくる

- 雨の日でも、学校の中でみんなが自由に遊べる場所がほしいな。
- 学校にウォーターサーバーがあるとうれしいな。
- 地域に、フリーで使える学習スペースがあるといいな。
- 加賀温泉駅全天候型広場施設が完成したら、子ども向けのイベントをいっぱいしてほしいな。



- 5年生 防災学習  
新聞を使ってスリッパ作り  
あるものを工夫して、力を合わせて

## 石川県加賀市立作見小学校

学校教育目標

「自らのよさを感じ 自ら考え行動する子の育成」

重点目標 「楽しい学校は、

自分でつくる みんなでつくる」



作見小学校  
公式HP



加賀市の特産品クイズ、  
加賀市を巡るすごろく  
などのブース、ステージ発表、  
bingo大会。

ちらしづくりや  
館内放送なども含めて、  
0からイベントを作り上げる  
貴重な体験でした。



サクミ  
393フェス  
inアビオシティ加賀

- 1年生 昔遊びの会  
地域の名人さんたちと一緒に、コマ回しや  
竹とんぼ、おはじきなどに挑戦



地域の方々と一緒に

議会Youtube  
チャンネルは  
コチラ！



# 議会を目指します！

## 議会おでかけ教室

平成30年度(2018年度)から、市内の小・中学校で開催しています。議会活性化特別委員会の2名が講師となり、小・中学生の子どもたちに対してわかりやすい言葉で議会の役割・仕組み、議会と市長の関係、市政や議会の取り組みなどについて説明します。

この取り組みが子どもたちの市政への関心を高めるきっかけになればと考えています。



## 高校生との意見交換会

平成28年度(2016年度)から若者の市政や議会への関心度を高めるために行っています。

議員が高校に出向き、高校生から提案されたテーマに沿って意見交換します。

高校生から出た提案は、本会議などで取り上げてきました。

大聖寺実業高校  
との意見交換会



## SNSなどを活用した加賀市議会の広報

加賀市議会の  
YouTubeチャンネルでも  
定例会等の様子を視聴できます。

- 本会議中継
- 委員会中継
- 教えて！加賀市議会  
など



チャンネル登録  
よろしくお願い  
します！



加賀市議会の  
インスタグラム、  
フェイスブックでは  
会議開催の告知や報告などを  
お知らせしています。



Instagram

フェイスブック

Instagram

フェイスブック



## 加賀市議会新体制

# これからも市民が参加する

加賀市議会では市民が参加する議会を目指し、市民との意見交換会や子どもたちを対象としたおでかけ教室などを行っています。今回の特集ではこれまでの取り組みの一部をご紹介します。

### 議会報告会(議会おでかけトーク)

平成23年度(2011年度)から議会報告会を開催しています。

令和4年度(2022年度)からは市民の方々により身近に感じてもらえるようにグループトーク方式を導入しました。

○議会報告会は、議会基本条例で開催するものと規定し、毎年度実施しています。内容は、直近の定例会の予算や条例などの審議、意見交換のテーマについて報告し、意見交換では、あらかじめ定めたテーマに関して、参加者と議員が意見を交わし、最後にグループ毎に議員が意見をまとめて発表する、というものです。これまで、のべ4,000人を超える市民に出席いただいております。



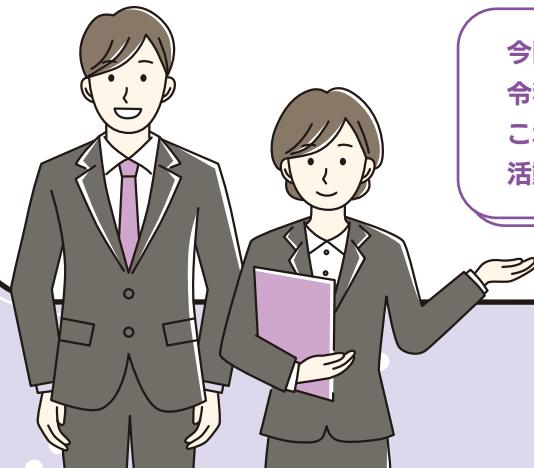
### 中学生議会

令和7年度の  
中学生議会



中学生議会は、中学生が議員となり、若い感性や視点から市長たち執行部に質問を行い、答弁を得るというような、本番さながらの形で行われます。

中学生議会の開催が、加賀市の将来を担う子どもたちに市政や議会に関心をもってもらうことにつながればと考えています。



今回の特集はこれまでの取り組みの一部をご紹介いたしました。  
令和7年10月に市議会議員選挙があり新体制となりました。  
これからも「市民が参加する議会」のさらなる発展を目指し、活動を行ってまいります。

# 令和7年12月定例会の概要

会期 ● 12月1日(月)  
～12月18日(木)

令和7年12月定例会で審議した市長提出議案について、  
全議案とも原案どおり可決・同意されました。

## 市長提出議案

- 予算案件 ..... 15件
- 条例案件 ..... 15件
- その他案件 ..... 51件
- 人事案件 ..... 10件



※各議案については、加賀市議会ホームページをご覧ください。

※賛否が分かれた議案の議決結果は、16ページの「議決一覧」をご覧ください。

<https://www.city.kaga.ishikawa.jp/gikai/index.html>



## 令和7年12月定例会の議会提出議案

※各議案の内容は、要約されています。

### 全会一致で可決 地域医療提供体制の維持・確保のための診療報酬改定等を求める意見書

昨今の急激な物価高騰や人件費の上昇に対し、診療報酬等の改定は十分に追いついておらず、公定価格である診療報酬により運営される保険医療機関等は、深刻な経営難に陥っている。地域医療の提供体制を維持・確保する上で重大な課題であるため、国に対して経営に必要な経費は診療報酬で賄うことを基本とし、臨時の診療報酬の改定や国による補助制度の創設・拡充など、早急に対策を講じるよう強く要望する。

### 賛成少数で否決 台湾有事に関わる発言の撤回を求める意見書

悪影響を受けている観光業界や自動車業界などにも鑑み、今後の日本の不利益を拡大させないためにも、台湾有事に関わる発言の撤回を強く要望する。

### 賛成少数で否決 衆議院の定数削減を行わないよう求める意見書

歴史的にも国際的にも日本は議員が少ない国となっているもとで、民意が届かなくなる議員の定数削減を行わないよう、強く要望する。

### 賛成少数で否決 労働時間の規制緩和に反対する意見書

労働者と家族の命と暮らしを守るため、労働時間の規制強化で、残業など異常な長時間労働を解消し、大幅賃上げと一体的に、1日7時間・35時間労働制の実現などを強く要望する。

### 賛成少数で否決 「物価上昇以上の年金引き上げ」を求める意見書

国に対し、国民の年金不安をなくし、若者も高齢者も安心して老後を暮らせるよう、公的年金の支給額を物価上昇に見合うよう増額改定することを強く要望する。

#### 「議会が提出する意見書とは？」

意見書とは、地方公共団体の公益に関することについて、議会がその意思を意見としてまとめた文書のことです。議会はこうした意見書を、国会や関係行政庁に提出することができます。意見書には法的拘束力はありませんが、住民代表である議会の総意として尊重されます。

## 質疑・一般質問

## 市政を問う。Q&amp;A



12月11日、12日の2日間にわたり、17人が質問しました。

## 個人質問

植木 陽祐 議員 ..... P6	中谷 喜英 議員 ..... P8	一色 真一 議員 ..... P10
福永 哲也 議員 ..... P6	林 俊昭 議員 ..... P8	若林 高 議員 ..... P10
高橋菜見子 議員 ..... P6	辰川 志郎 議員 ..... P8	南出 貞子 議員 ..... P10
荒谷 啓一 議員 ..... P7	稻垣 清也 議員 ..... P9	林 茂信 議員 ..... P11
上田 朋和 議員 ..... P7	上野 清隆 議員 ..... P9	中川 敬雄 議員 ..... P11
東野 真樹 議員 ..... P7	林 直史 議員 ..... P9	

ここで紹介している質問・答弁は、それぞれの内容を要約したものです。

会議録は、議会ホームページから閲覧できます。

また、当日の映像は加賀市議会YouTubeチャンネルから視聴できます。

- ・議会ホームページ <http://www.city.kaga.ishikawa.jp/gikai/gikai.html>
- ・議会Youtubeチャンネル [https://www.youtube.com/channel/UCtRm\\_TmFaD\\_OAu3BHZTETOQ](https://www.youtube.com/channel/UCtRm_TmFaD_OAu3BHZTETOQ)



## 子ども・高齢者の移動支援実証事業 [事業費 1,194万6,000円]

マース 移動最適化(MaaS)都市加賀市に向けて、子どもと高齢者を対象にした移動支援実証事業を行う。

この実証事業を通じて、子どもたちや高齢者の移動の自由を確保することで、子育て世代の送迎の負担軽減や高齢者の外出機会の増加によるフレイル予防など、生活の質 (QOL) の向上を図る。



定期券 or 顔パスシステム のりあい号  
※顔パス（顔による本人認証）システムの実証とあわせて実施予定

## 旅行商品企画販売促進PR事業 [事業費 140万円]

首都圏・関西圏・中京圏の旅行業者に加賀温泉郷へ積極的に送客いただくため、大手旅行会社等への営業訪問(トップセールス)および旅行商品造成に向け、観光資源をPRする販売促進会議を実施し、大都市圏を中心に全国各地からの誘客促進を図る。



大手旅行業者訪問

## 個人質問

高等教育機関誘致に  
重視する点は?

植木 陽祐

議員

災害関連死の  
防止対策を!

福永 哲也

議員

## 個人質問

発達支援は  
どうなっていく?

高橋 菜見子

議員

問 加賀市の高校生が望んでいる進学先の把握をしての誘致は難しいとのことだが、今後どのような進学先を誘致することで高校生たちが加賀市に残りたいと思うようになると考えるのか。誘致について重視する点は何か示せ。

答 誘致にあたって重視すべき点として、地域産業との連携が可能であること、地元企業のニーズに応える分野を有していること、学生数を安定的に確保できることなどが重要であると考えている。市内の高校や関係機関とも連携して、需要の把握、地域の将来像を踏まえて、どのような高等教育機関の誘致が望ましいのか、検討を進める。(政策企画部長)



議員のひとこと  
他の質問

高校生の需要に応えていなければ、若者が加賀市に残るという結果にはつながらない。誘致できそだからではなく、必要な誘致を目指しましょう!

議員のひとこと  
他の質問

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の拡充、ボトムアップ型の政策を目指すタウンマーティング、未来型商業エリアの商業施設、学校給食の地産地消、オーナーナック、農業施策、観光客誘致の取り組み

議員のひとこと  
他の質問

子供に幸福・県ナンバーワンの教育都市の実現、加賀市の魅力の磨き上げの推進ほか

問 地震被害想定の見直し、地域防災計画を大幅改定した。その改定を受けて、加賀市地域防災計画をいつ見直すのか。

また、9月補正予算で計上された防災備蓄品の配備状況などを示せ。そして、災害関連死をいかに防止するのか所見を問う。

答 加賀市地域防災計画は、令和8年2月開催確定の加賀市防災審議会の審議を経て、令和8年3月の改定を予定している。また、防災備蓄品の保管場所は小・中学校などを予定しており、備蓄品を購入でき次第、順次、分散備蓄し、今年度中に完了予定である。

災害関連死の防止については、スフィア基準(※)に基づいたトイレなど



▲災害時用簡易トイレ

（総務部長）  
（※）スフィア基準：被災者が「尊厳ある生活」を送るために、人道支援で守るべき最低限の国際基準

議員のひとこと  
他の質問

災害で命が助かっても、避難生活による体調悪化で亡くなる事態は、何としても防止しなければならない！

長）  
障害児通所支援事業者などから情報収集を行っており、今後は関係機関や保護者の意見を踏まえ、診断を担う主治医との連携も検討していく。(市民健康部長)



議員のひとこと  
他の質問

子どもと保護者の目線を大切にした、当事者に寄り添った環境整備を！

問 加賀市の高校生が望んでいる進学先の把握をしての誘致は難しいとのことだが、今後どのような進学先を誘致することで高校生たちが加賀市に残りたいと思うようになると考えるのか。誘致について重視する点は何か示せ。

答 誘致にあたって重視すべき点として、地域産業との連携が可能であること、地元企業のニーズに応える分野を有していること、学生数を安定的に確保できることなどが重要であると考えている。市内の高校や関係機関とも連携して、需要の把握、地域の将来像を踏まえて、どのような高等教育機関の誘致が望ましいのか、検討を進める。(政策企画部長)



議員のひとこと  
他の質問

高校生の需要に応えていなければ、若者が加賀市に残るという結果にはつながらない。誘致できそだからではなく、必要な誘致を目指しましょう！

議員のひとこと  
他の質問

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の拡充、ボトムアップ型の政策を目指すタウンマーティング、未来型商業エリアの商業施設、学校給食の地産地消、オーナーナック、農業施策、観光客誘致の取り組み

議員のひとこと  
他の質問

子供に幸福・県ナンバーワンの教育都市の実現、加賀市の魅力の磨き上げの推進ほか

個人質問

荒谷 啓一 議員

中山温泉ぬくもり診療所・  
このゆびとーまれ中山は  
4月からどうなるのか?

個人質問

上田 朋和 議員

掲げた戦略目標は  
「絵に描いた餅」では  
ないのか?

個人質問

東野 真樹 議員

未来型商業エリア  
はどうなるの?

問 4月以降の中山温泉ぬくもり診療所の加賀市病院事業への編入について、スケジュールどおりに進んだ結果、条例案の上程に至っているのか。

また、児童発達支援センター「このゆびとーまれ中山」は、4月以降はどのような運営体制になれるのか。

答 市長交代などに伴い、地域医療審議会の予定した時期での開催が困難な状況となつたため、委員には事前に丁寧に説明し了解を得た上で、条例案を提出している。今会期中に審議会を開催し、スケジュールどおりの説明を行う予定である。(市民健康部長)

「このゆびとーまれ中山」の運営について、仮に法人による事業継承の調整が整わない場合は、現在の場所で市直営での維持継続も考えている。(市長)

▲中山温泉ぬくもり診療所・  
このゆびとーまれ中山

問 市長は選挙時に配布した政策集で、2026年高等専門学校開校、2029年総合大学加賀キャンパス設置を明記している。現在の誘致・設置の進捗状況を問う。

併せて、想定する民間機関の内容、市による補助金などの支援の有無について見解を求める。

答 市長選挙で掲げた高等教育機関設置の戦略目標は、一市民として民間機関からの提案を基に作成したものである。就任後、行政を担う立場として員には事前に丁寧に説明し了解を得た上で、条例案を提出している。今会期中に審議会を開催し、スケジュールどおりの説明を行う予定である。(市民健康部長)



「このゆびとーまれ中山」の運営について、仮に法人による事業継承の調整が整わない場合は、現在の場所で市直営での維持継続も考えている。(市長)

「このゆびとーまれ中山」がどうなるのか、早急に地元や利用者に周知してほしい。  
公約として市民に示した責任を曖昧にしかねない。見直しを認めた以上は、精査したうえで市民に明確に示す責任があると考える。

議員の  
ひとこと  
このゆびとーまれ中山がどうなるのか、  
早急に地元や利用者に周知してほしい。

中山温泉文化会館等跡地周辺整備事業、  
中山温泉ぬくもり健康村跡地活用、九谷  
磁器窯跡、加賀スパトレイル(中山温泉トーレ  
イルレース)、中山漆器木地生産支援

他の  
質問  
陸上競技場整備事業 ほか

他の  
質問  
国家戦略特区を活かした加賀市の成長戦略、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術  
助成事業 ほか

議員の  
ひとこと  
このゆびとーまれ中山がどうなるのか、  
早急に地元や利用者に周知してほしい。  
公約として市民に示した責任を曖昧にしかねない。見直しを認めた以上は、精査したうえで市民に明確に示す責任があると考える。

議員の  
ひとこと  
このゆびとーまれ中山がどうなるのか、  
早急に地元や利用者に周知してほしい。



▲未来型商業エリア予定地

問 未来型商業エリアを整備していく上では、「官・民が果たす役割」と「市が期待する効果」を示し、市民の理解を得ることが重要だが、今後どのように進めるのか。

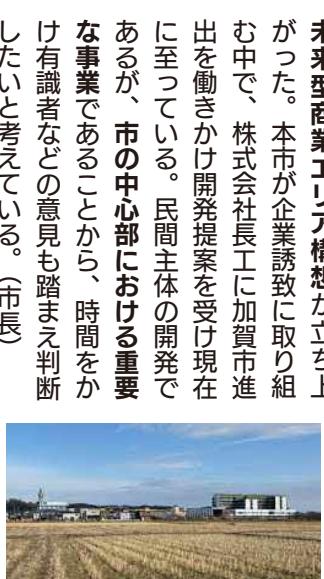
答 本開発については、市民の皆様から賛成・反対までの経緯や事業の進め方、株式会社長工が開発で目指す姿などについて事実確認を行つてきた。市民アンケートでは、加賀市の課題として「飲食や買い物ができる魅力的な店舗が少ない」との回答が最も多く、学生やファミリー層、市外からの観光客も含め、「楽しく時間を過ごせるにぎわいの創出を目的に未来型商業エリア構想が立ち上がった。本市が企業誘致に取り組む中で、株式会社長工に加賀市進出を働きかけ開発提案を受け現在に至っている。民間主体の開発であるが、市の中心部における重要な事業であることから、時間をかけ有識者などの意見も踏まえ判断したいと考えている。(市長)

議員の  
ひとこと  
このゆびとーまれ中山がどうなるのか、  
早急に地元や利用者に周知してほしい。  
公約として市民に示した責任を曖昧にしかねない。見直しを認めた以上は、精査したうえで市民に明確に示す責任があると考える。

議員の  
ひとこと  
このゆびとーまれ中山がどうなるのか、  
早急に地元や利用者に周知してほしい。

他の  
質問  
国家戦略特区を活かした加賀市の成長戦略、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術  
助成事業 ほか

議員の  
ひとこと  
このゆびとーまれ中山がどうなるのか、  
早急に地元や利用者に周知してほしい。



▲未来型商業エリア予定地

## 個人質問

総合政策アドバイザーの  
対外的な影響は  
どれだけあるの？

中谷 喜英 議員

問 総合政策アドバイザーに就任する山田修路氏について、山田市長は、「有能な方で加賀市にとつて大きな力になる」と言つてはいるが、現在は一般の一国民であり、議員ではない。

そして参議院議員を辞職するときに自民党批判を行つたために、自民党から出入禁止状態であり、裏金問題の説明責任も果たしていない。

このような状況で市民は納得するのかを問う。

答 山田氏は総務大臣政務官など国の政策決定に関わる要職を歴任しており、中央省庁や関係機関との幅広い実務的なネットワークを有してこられた。今後、市が国と調整を行う際に、より円滑かつ効果的に情報を得られるなど、本市にとつて有利に働くものと期待している。(市長)



## 他の質問 加賀市再生プロジェクト推進事業 ほか

議員のこと 裏金問題があることを知らなかつたと言つてはいるが、新たな眞実を知つたならば、再考するのは当然であると思う。

## 他の質問 令和7年度の決算見込み ほか

議員のこと 今回の質問があるまで、自民党出禁や山田市政元年のスタートを切ることが求められていなか?

## 他の質問 次世代型産業パーク整備準備事業、片山津IC産業団地第2工区拡張整備事業 ほか

議員のこと コンソーシアムには、そうそつたる企業が名を連ね、官と民とが共同で未来のために研究・開発することから、加賀市としてもできる限りの支援は必要。しかし、あくまでも民間の事業であることから、運営費の補助まではするべきではないと考える。

## 個人質問

加賀市再生プロジェクト  
推進に向けた市役所内部の  
組織の見直しは？

林 俊昭 議員

問 市長は、「市民のための市政」を推進するため、組織の見直しにも言及しており、今後、施策や事業の取捨選択を行うとなると組織や配置の見直しが必要だと思うが、その方針を問う。

答 加賀市再生プロジェクトを推進するため、12月1日に「再生プロジェクト室」を新設した。今後、市民の暮らしに寄り添つた、身近で分かりやすい政策を展開するため、効率的で柔軟な組織体制を目指し、体制を整えていく。

また、再生プロジェクトでの検証の過程でもさまざまな意見を伺い、これらも踏まえ、人事異動と同様に対応していく予定であり、複雑化・多様化する市民ニーズに的確かつ柔軟に対応できる体制づくりを目指す。



## 他の質問

議員のこと 4月の定期人事異動に合わせて、実質山田市政元年のスタートを切ることが求められていなか?

答 法政大学、金沢工業大学、日本航空株式会社、緑丘小学校の校舎内の改修実施などである。進捗状況としては、旧JAクサとの包括連携協定締結などを進めてきている。

イノベーション推進部長



## 個人質問

エアモビリティ産業  
とは？

辰川 志郎 議員

問 「空の産業集積」として、空飛ぶクルマやドローン関連の事業者とはどのような事業者がエアモビリティ産業創出事業に参画しているのか。現況・支援策を示せ。

個人質問

他の質問

都市計画道路合河片山津線整備の進捗状況 ほか

議員のひとこと

小規模保育園では年間一人当たり200万円以上の経費が必要である事も悩ましい現実

「小・中学校の規模適正化」や「公立保育園再編計画」は避けては通れない重要な課題であるが所



答 公共施設の規模適正化は財政運営に大きく影響する重要な項目と認識している。加賀市公立保育園再編基本計画については令和8年度までに見直しを行うことになっているが、財政効率化だけではなく、保育環境や保育の質を低下させないことを最重

は加速する少子高齢化や、新市政における「持続可能でしなやかな財政運営」の方針を具体化していく事を踏まえればより速やかに結論を得る

ことが必要であり、今年度中に新たな規模適正化計画の策定に向けた検討会議を立ち上げる予定である。（教育長）

（市長） 小・中学校の規模適正化に関しては、地域医療振興協会の自主事業「このゆびと一まれ山中」の運営を依頼したところ、本事業である医療機関の運営を行なわずに自主事業のみを実施することは定款上の問題があるため、継続するなら内閣府の承認を得る必要がある。また、今までのよう赤字を補填しながらの運営は不可能な再編計画について早期に結論を出したい。

（市長） 小・中学校の規模適正化に関しては、地域医療振興協会の自主事業「このゆびと一まれ山中」の運営を依頼したところ、本事業である医療機関の運営を行なわずに自主事業のみを実施することは定款上の問題があるため、継続するなら内閣府の承認を得る必要がある。また、今までのよう赤字を補填しながらの運営は不可能な再編計画について早期に結論を出したい。

（市長） 小・中学校の規模適正化に関しては、地域医療振興協会の自主事業「このゆびと一まれ山中」の運営を依頼したところ、本事業である医療機関の運営を行なわずに自主事業のみを実施することは定款上の問題があるため、継続するなら内閣府の承認を得る必要がある。また、今までのよう赤字を補填しながらの運営は不可能な再編計画について早期に結論を出したい。

（市長） 小・中学校の規模適正化に関しては、地域医療振興協会の自主事業「このゆびと一まれ山中」の運営を依頼したところ、本事業である医療機関の運営を行なわずに自主事業のみを実施することは定款上の問題があるため、継続するなら内閣府の承認を得る必要がある。また、今までのよう赤字を補填しながらの運営は不可能な再編計画について早期に結論を出したい。

（市長） 小・中学校の規模適正化に関しては、地域医療振興協会の自主事業「このゆびと一まれ山中」の運営を依頼したところ、本事業である医療機関の運営を行なわずに自主事業のみを実施することは定款上の問題があるため、継続するなら内閣府の承認を得る必要がある。また、今までのよう赤字を補填しながらの運営は不可能な再編計画について早期に結論を出したい。

個人質問

公共施設の「選択と集中」は可能か？



個人質問

稻垣清也議員

このゆびと一まれ山中はどうなるの？



個人質問

上野清隆議員

「パートナーシップ宣誓制度」を導入せよ！



個人質問

林直史議員

議員のひとこと

子どもたちの支援が途切れないようにすることが大切だ

（市長） なお、「このゆびと一まれ山中」は現在の場所で継続し、運営主体として、社会福祉法人または市直當を考えている。（市民健康部長）

（市長） この制度は、性的マイノリティの方々が抱える困難を解消し、暮らしやすい環境づくりにつながるとの指摘もあることから、今後、司法および立法の状況を引き続き注視するとともに、制度を導入する場合の問題点の整理や、市民の理解促進のための手法などについて検討する。（総務部長）

議員のひとこと

性的マイノリティの理解を深めるため、行政は先頭に立つべき！



他の質問

加賀市の公共交通体系、認知症の人に寄り添った地域社会の構築 ほか

要望活動報告等

個人質問

## 未来型商業エリアはどうなるの?



一色 真一 議員  
いつしき しんいち ぎいん

問 山田市長を推した人たちとは、未来型商業エリア開発には反対だったと聞いています。この民意を尊重するなら、市長は、この事業はやめると明言すべきと考える。

各地のアウトレットの現状を見れば見るほど絶望的である。開発の前提条件としている地権者全員が開発への同意をしていない現在、前へ進めないのではないか。客観的に見て開発の可能性があるのなら、具体的に示せ。

答 株式会社長工の計画は、アウトレットではなく、日常生活の利便性の高い「地域密着型のショッピングセンター」や地元の農産物や海産物の「産直マーケット」に加え、あらゆる物品を扱う、広域やインバウンドも意識した施設が一体となった複合商業施設とホテルを誘致するものである。重要な事業なので、時間をかけて、有識者など各方面の意見を聞いたうえで判断したい。(建設部長)



▲イメージパース

議員のこと  
前市長が推進してきたこの構想は、1万9千人に否定されたようなものだ。この事業を進めるのは百年の愚策だ。

他の質問  
物価高対策、米価高騰 ほか

他の質問  
加賀温泉駅周辺エリア、市長が掲げるボトムアップの施策、旧黒崎小学校、山中温泉ぬくもり診療所、大聖寺城跡国史跡指定ほか

個人質問

## 教科書採択会議の全面公開を!



若林 高 議員  
わかばやし こう ぎいん

問 現在加賀市では、教科書採択会議は一部公開となっているが、近年、公開の在り方を見直す自治体の動きがあり、金沢市でも教育委員会会議の議事録において、委員の氏名公表が実施され、途端に育鵬社の教科書ではなく、全国採択率のより多い教科書が採択された。

そこで、各自治体の状況も踏まえて、教科書採択会議の全面公開をすべきであると考えるが、所見を問う。

答 近年、公開の在り方を見直した自治体が存在することは承知しているので、次回の令和9年度に行われる小学校の教科書採択の在り方については、そのような状況も踏まえながら検討していきたい。(教育長)



議員のこと  
全面公開するということも踏まえて検討すると前向きな答弁だと認識した。期待している。

議員のこと  
どの季節でも快適にスポーツができるようになることを願う!

他の質問  
加賀市における男女共同参画進捗状況、人口減少対策、タウンミーティングの開催、加賀市再生プロジェクト推進事業

個人質問

## 体育施設に空調整備を!



南出 貞子 議員  
みなみ さだこ ぎいん

問 市内の体育施設において、夏の暑い日でも冬の寒い日でも昼夜を問わず練習をしている家庭婦人バレー・ボール（通称ママさんバレー）は、年4回開催される大会でも



も加賀体育館・山中健民体育館を使用している。開会式・閉会式含めとてもスポーツをする環境ではなく、利用者の健康面からも一日も早く空調設備の完全整備が必要と考える。さらに、災害時における避難場所でもあること、昨今の各地での気象状況を鑑み、空調設備の早期整備が必要であると思うが、当局の所見を問う。

答 平時のスポーツの利用と防災の観点から重要な課題と認識している。今後、3か年計画の進捗と並行して、利用状況やニーズの詳細な把握・分析をし、防災の観点も踏まえて、次のステップとして、整備時期や方法について検討していく。(教育委員会事務局長)

他の質問

議員のひとこと  
判断することに積極心を持つて！

令和8年度当初予算、江沼神社庭園整備事業、ふるさと納税、水道料金適正化の検討

願っている。（市長）

いずれにしても、健全な政  
策論争のもと、多くの有権者  
の方々に投票いただき、今後  
の石川県のリーダーにふさわ  
しい方が選出されることを他の質問  
ひとこと今まで取り組んできた民間開発を市が  
委縮させるようなことは、今後の加賀  
市への民間投資をそぐことになる。悪  
しき前例を作つてはならない。議員のひとこと  
意する。（市長）加賀温泉駅全天候型広場施設、アビオシ  
ティ加賀とアビオシティホールの連絡通路、  
加賀温泉駅周辺へのホテルの誘致、加賀  
市再生プロジェクト推進事業、プライマリ  
ーバランス、物価高騰対応重点支援地方  
創生臨時交付金の追加交付

## 在職35年議員に

## 感謝状伝達

総務大臣より、地方議会議員35年以上の在職者に対する感謝状の伝達を  
12月定例会開会日の冒頭に行いました。

## 在職35年感謝状

林 俊昭 議員  
林 茂信 議員

▲林 俊昭 議員



▲林 茂信 議員

石川県知事選への  
対応は？

個人質問

林 はやし  
茂信 しげのぶ  
議員問 来春に執行される石川県知事選挙における  
市長のスタンスについて所見を問う。答 現時点での報道などを総合すると、立候補を  
表明されているのは、現職の馳浩氏と前金沢  
市長の山野之義氏で、この2人による選挙戦とな  
る公算が大きい状況である。来年3月と言わわれている選挙に向けて、県内では  
は政党や首長レベルで「推薦の決定」や「支持の  
表明」といった動きがあることは承知しているが、  
私は就任して1か月あまりの新人首長として、多  
岐にわたる事項の現状把握と情報整理を行つてい  
る最中であり、この場での明言は控えさせていた  
だきたい。いずれにしても、健全な政  
策論争のもと、多くの有権者  
の方々に投票いただき、今後  
の石川県のリーダーにふさわ  
しい方が選出されることを

願っている。（市長）

民間開発投資を  
委縮させてはいけない！

個人質問

中川 なかがわ  
敬雄 たかお  
議員問 未来型商業エリアの民間開発主体は民間であり、  
民間開発を自治体が委縮させるような発信  
を行つてはいけないのでないか。答 未来型商業エリアの民間開発主体は株式会社  
長工だが、市が企業誘致として強く働きかけ、  
開発の提案をいただけた経緯がある。市と株式会社  
長工は本開発の円滑な推進を図るための相互の連携  
協力に関する協定を締結していることも重要である。  
民間開発が市民にどのようなよう  
な影響を及ぼすかは確認すべ  
きだが、民間投資を委縮させ  
るようなことはあってはな  
らない。今後の判断手法や  
確認項目などは検討中だが、  
民間投資の機運をそぐような  
情報発信とならないよう不留  
意する。（市長）

▲株式会社長工が手掛けた商業施設



# 常任委員会・予算決算委員会分科会の主な審査内容

12月15日・16日・18日に2常任委員会・予算決算委員会2分科会が開かれ、それぞれに付託・分担された議案やその他の関連事項について審査しました。ここでは、その一部を紹介しています。

※委員からは、市の玄関口である駅前施設にネーミングライツ方式を採用することについては、慎重に判断すべきとの意見がありました。

答 議案第136号 加賀温泉駅全天候型広場施設の指定管理者の指定について、この施設におけるネーミングライツについて、市はどのように考えているのか示せ。

答 今年度については、財源の確保として、第二世代交付金の採択を受けたため、12月補正というタイミングとなり、短期間で実施できる事業内容とした。今後については、今年度事業の成果を検証しながら、あわら市と黒部市とも協議したうえで、事業内容を決定していきたい。

問 議案第136号 加賀温泉駅全天候型広場施設の指定管理者の指定について、この施設におけるネーミングライツ

答 今年度については、財源の確保として、第二世代交付金の採択を受けたため、12月補正というタイミングとなり、短期間で実施できる事業内容とした。今後については、今年度事業の成果を検証しながら、あわら市と黒部市とも協議したうえで、事業内容を決定していきたい。

問 議案第71号 令和7年度一般会計補正予算について、北陸「温泉駅」連携によるSNS情報発信事業に関する具体的な事業の内容および加賀市、あわら市、黒部市、3市の連携について示せ。

## 総務経済 委員会（分科会）

付託案件 47件  
分担案件 8件

委員長 東野 真樹  
副委員長 上野 清隆  
委員 植木 陽祐  
一色 真一  
上田 朋和  
辰川 志郎  
稻垣 清也  
中谷 喜英  
林 俊昭

答 同事業のこれまでの活動や実績については高く評価している。4月以降も子どもたちが継続してサービスを利用できるよう、また、職員が継続して働いていただけるよう、同協会と協力して取り組んでいきたい。

問 同協会が自主事業として取り組んできた児童発達支援センター「ひのゆびとーまれ山中」の運営について、今後どのようになるのか示せ。



問 議案第84号 加賀市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について、公益社団法人地域医療振興協会での指定管理による運営継続はどのようになっているか。

## 教育民生 委員会（分科会）

付託案件 19件  
分担案件 9件

委員長 南出 貞子  
副委員長 荒谷 啓一  
委員 高橋菜見子  
福永 哲也  
若林 高  
中川 敬雄  
林 直史  
林 茂信

## 総務経済 委員会

◎東野/○上野/植木/一色/上田  
辰川/稻垣/中谷/林(俊)  
◎委員長 ○副委員長

空き家の実態・利活用意向調査の実施  
などについて協議しました。

※10月30日、11月6日、12月15日、12月18日に  
委員会が、11月6日には委員協議会が開かれました。  
(委員会および協議会には全ての委員が出席)

# 委員会 活動報告

## 教育民生 委員会

◎南出/○荒谷/高橋/福永/若林  
中川/林(直)/林(茂)  
◎委員長 ○副委員長

加賀市居住支援協議会の設立、山中温泉ぬくもり診療所の加賀市病院事業への  
編入などについて協議しました。

※10月30日、11月7日、12月16日に委員会が開かれ  
ました。(全ての委員が出席)

加賀市議会では、いくつかの委員会を  
設けて、市長から提案された議案審査の  
ほか、毎月会議を開催し、各委員会が定め  
たテーマの調査・研究を進めています。  
ここでは、新任期となってからの各委員  
会の取り組みを紹介します。

## 議会運営 委員会

◎稻垣/○南出/若林/上田/中谷/林(直)/林(茂) ◎委員長 ○副委員長

全員協議会、議会基本条例の検証、議員研修の実施、3月定例会日程(案)など  
について協議しました。

※10月30日、11月25日、12月1日、12月8日、12月16日、12月18日に委員会が開かれました。(全ての委員が出席)

## 議会 活性化 特別委員会

◎中川/○荒谷/植木/高橋/福永/上野/若林/一色 ◎委員長 ○副委員長

前任期からの申し送り事項、議会改革に関する検討事項、令和8年度議会報告会の方針などについて協議しました。

11月7日、12月8日に広報部会が開かれました広報部会では議会だよりについて協議しました。

※10月30日、11月7日に委員会が開かれました。また、11月7日、12月8日に広報部会が開かれました。  
(全ての委員が出席)

※委員のうち、広報部会は7名で構成されています。  
(広報部員 部長:荒谷/副部長:一色/植木/高橋/福永/上野/若林)

## ■ 新たに2つの特別委員会が設置されました。

令和7年12月定例会において、新たに公共施設マネジメント特別委員会、不登校・ひきこもり特別委員会が設置されました。

委員会名	公共施設マネジメント特別委員会	不登校・ひきこもり特別委員会
所管事務	公共施設マネジメントに関すること (特に、学校・保育園の統廃合に関すること)	小・中学校における不登校に関すること 成人等のひきこもりに関すること
定数	9人	8人
委員氏名 ○委員長 ○副委員長	◎中谷 喜英 ○荒谷 啓一 高橋菜見子 一色 真一 東野 真樹 南出 貞子 辰川 志郎 稲垣 清也 林 茂信	◎上田 朋和 ○上野 清隆 植木 陽祐 福永 哲也 若林 高 中川 敬雄 林 直史 林 俊昭

## ■ 「石川県市議会議長会」による知事要望活動を行いました。

11月21日に、県内の正副議長が石川県知事へ合同要望を行いました。

北陸新幹線の早期全線整備などをはじめ、市内の道路や河川などの整備ほか、地域課題解決のためのさまざまな要望を行いました。馳知事からは、能登半島地震に対する復旧・復興策はもちろんのこと南加賀地域における経済振興対策についても、令和7年12月補正予算などで積極的に対応していくとの回答を得ました。



石川県知事への要望

## ■「加賀市議会・あわら市議会」による 合同要望活動を行いました。

加賀市議会とあわら市議会は、平成27年(2015年)に友好交流議員連盟を設立し、継続して国会議員、国土交通省および地方整備局などに要望活動を行っています。

加賀市、あわら市の共通課題である国道8号の整備促進について、両市の正副議長及び議員が関係機関への要望活動を行いました。

11月10日 北陸地方整備局、近畿地方整備局、金沢河川国道事務所、福井河川国道事務所

11月18日 地元選出国会議員(東京)

11月19日 佐々木紀国土交通副大臣(東京)



近畿地方整備局への要望



福井河川国道事務所への要望



北陸地方整備局への要望



金沢河川国道事務所への要望



石川県、福井県選出の国会議員への要望



国土交通省への要望

## ■議員研修会を実施しました！

11月25日に、主に1期目、2期目の議員を対象として、総務部長を講師として招き、市の財政についての研修会を実施しました。



## 議 | 決 | 一 | 覧 |

ここでは、賛否が分かれた議案を掲載しています。その他の議案は全会一致で可決・同意されました。全議案等の内容は、加賀市議会ホームページをご覧ください。

## 12月定例会で賛否が分かれた議案

議案名	議決結果	昂志会								ピリーブ加賀		つなぐ加賀							
		林直史	中谷喜英	稻垣清也	上田朋和	中川敬雄	東野真樹	荒谷啓一	福永哲也	林茂信	南出貞子	上野清隆	林俊昭	辰川志郎	若林高	一色眞一	高橋菜見子	植木陽祐	山口忠志
予算案件 (2件)	令和7年度加賀市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	令和7年度加賀市一般会計補正予算(追加)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
条例案件 (4件)	加賀市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	加賀市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	加賀市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
	加賀市常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
議会提出議案 (4件)	台湾有事に関わる発言の撤回を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	-
	衆議院の定数削減を行わないよう求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	-
	労働時間の規制緩和に反対する意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	△	×	-
	「物価上昇以上の年金引き上げ」を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	-

○は賛成 ×は反対 △は退場 ※議長 山口忠志は採決に加わりません。

## 3月 定例会のお知らせ

次の定例会は2月27日から3月19日までの21日間です。

- 2月27日(金)10:00～ 本会議 開会、市長提出議案説明  
 3月10日(火) 9:30～ 本会議 質疑・一般質問  
 11日(水) 9:30～ 本会議 質疑・一般質問、委員会付託  
 12日(木)10:00～ 委員会 総務経済委員会(分科会)  
 16日(月)10:00～ 委員会 教育民生委員会(分科会)  
 19日(木)10:00～ 委員会 予算決算委員会  
 13:30～ 本会議 委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

 **傍聴者・読者の声を募集します**

議会を傍聴してのご意見や議会だよりを読んでのご感想を、議会だよりで紹介していきます。 皆さまからの多数の応募をお待ちしています。

- 応募方法** 「氏名」と「連絡先」を記入し、見出しに「傍聴者・読者の声」と明記の上、下記の宛先まで応募ください。  
 ※定例会・委員会の日程は、議会ホームページ、広報かがに掲載しています。  
 ※詳しくは議会事務局までご連絡ください。  
 〒922-8622 加賀市大聖寺南町ニ41  
 TEL 0761-72-7965 FAX 0761-72-5305  
 E-mail gikai@city.kaga.lg.jp



**編集後記** 令和8年、新しい年の幕開けです。昨年10月の改選を経て、新市長および3名の新人議員が誕生し、市政・議会ともに新体制が始動しました。本号では、その刷新された体制で行われた12月定例会の内容を掲載しています。新市長との初の議論や、新人議員による一般質問など、多角的な視点から活発な議論が展開されました。私たちはこの変革を好機と捉え、二元代表制の一翼としてさらなる責任を果たしてまいります。本年もなにとぞよろしくお願ひいたします。

議会活性化特別委員会広報部会  
 部長 ● 荒谷 啓一  
 副部長 ● 一色 真一  
 部員 ● 植木 陽祐 高橋菜見子  
 福永 哲也 上野 清隆  
 若林 高  
 アドバイザー ● 中川 敬雄

政治家の寄附行為は法律で禁止されています。 政治家の時候のあいさつ状・中元や歳暮・祭りや会合・各種大会への寄附などは、公職選挙法で禁止されています。有権者が求めていけません。市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

点字・音訳版  
 「加賀市議会だより」を  
 知っていますか?

文字による情報を利用することが困難な人に、加賀市議会だよりの点字版・録音テープ版またはCD版を市内のボランティアの人たちが製作し、自宅へ郵送します。 お問い合わせ 社会福祉協議会 72-1500 (担当:吉倉)

本誌は、見やすく読み間違えのない  
 ユニバーサルデザインフォントを使用しています。

